

日本年金機構の組織の骨格（案）

平成21年1月29日

1. 新しい組織作りの視点	…	1
2. 日本年金機構全体の組織構造案	…	2
3. 組織ガバナンスの骨格	…	3
4. 組織の骨格及び人員構成案		
①機構本部の内部組織	…	4
②地方ブロック本部（標準的なブロック本部）の内部組織	…	5
③年金事務所（標準的な年金事務所）の内部組織	…	6
5. 各組織階層における役職員の構成案	…	7
6. 機構組織のあり方	…	8
（参考）日本年金機構と国の関係機関との現地的対応事務（調整中）	…	11
7. 年金記録に関する業務と体制	…	12
（参考）年金記録問題への取組	…	13

1. 新しい組織作りの視点

○ 機構法第2条においては、機構の基本理念として、国民の信頼確保、国民の意見の反映、サービスの向上、業務運営の効率化、公平性及び透明性の確保が掲げられており、これらを組織づくりの基本的な視点とする。とりわけ、業務が正確に遂行されることが、国民にとって最大の関心事であり、これを重視する。

(「日本年金機構の当面の業務運営に関する基本計画(平成20年7月29日 閣議決定)」より)

<組織作りの視点>

1. 国から委任・委託された業務を親切・迅速・正確に遂行することなどにより、国民の信頼を確保

2. 国民の意見を反映することなどにより、サービスの質を向上

3. 業務の集中と分散、外部委託の推進などにより、業務運営を効率化

4. 親切な情報提供、業務目標や成果などの情報公開を通じて、業務運営の公平性・透明性を確保

内部統制の仕組みの構築
(本部からのガバナンスを強化)

コンプライアンス・リスク管理体制の整備

内部監査機能の強化、監査体制の整備

ITガバナンスの構築を含むIT体制の確立

国民のニーズの把握、ニーズを業務運営に反映する仕組みの構築

業務の外部委託の推進と委託業者に対する管理・監視体制の確立

<具体的な組織設計>

ガバナンスが徹底される組織

- ▶ 副理事長及び各理事に本部の各部門及び主要ブロック本部を分担させ、機構の担うミッションを強力に牽引
- ▶ 本部は現場の声を吸収した上で、現場に対する確かな指示
- ▶ ブロック本部は、本部の指示を年金事務所に徹底させるとともに、事務所業務を後方支援

組織力の向上、役割と責任の明確な組織

- ▶ 各組織の機能を特化・専門化し、効率的な組織運営・業務運営を行うことにより、機構全体の組織力を向上
- ▶ 本部及び地方ブロック本部の責任の単位は「部」とし、年金事務所の責任の単位は「課」とする。

機動性のある柔軟な組織編成

- ▶ 本部及び地方ブロック本部に、グループ制を採用し、業務の課題等に応じて、柔軟に組織を改廃及び人員数を移動させることを可能とする。

組織階層の簡素化による意思決定の迅速化

- ▶ 本部及び地方ブロック本部における意思決定は3階層とし、年金事務所は2階層とする。

(本部)	部門長	—	部長	—	グループ長
(ブロック本部)	ブロック本部長	—	部長	—	グループ長
(年金事務所)	所長・副所長	—	課・室長		

2. 日本年金機構全体の組織構造案

○ 社会保険庁では、本庁による業務管理が不十分であった組織構造を背景として、多くの問題が発生したことから、日本年金機構では、本部のガバナンス機能を強化し、本部、地方ブロック本部、年金事務所を通じて、業務が法令等の遵守のもとに、有効的・効率的に遂行される組織体制を構築する。

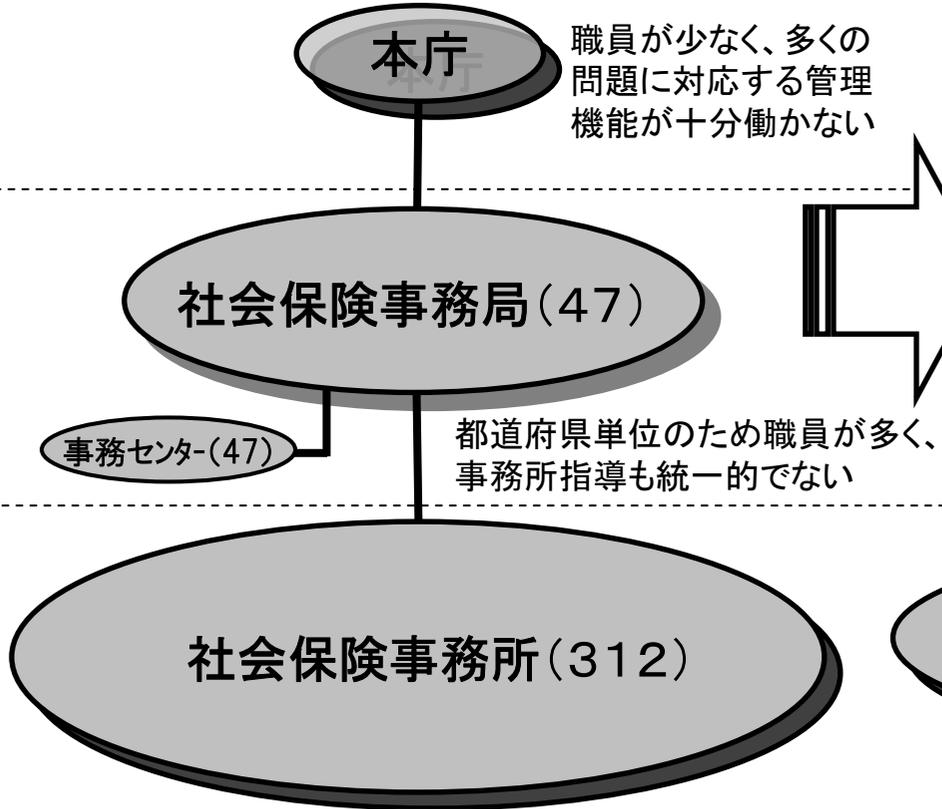
従来の社会保険庁

【内部統制が不十分】

中央組織

中間組織

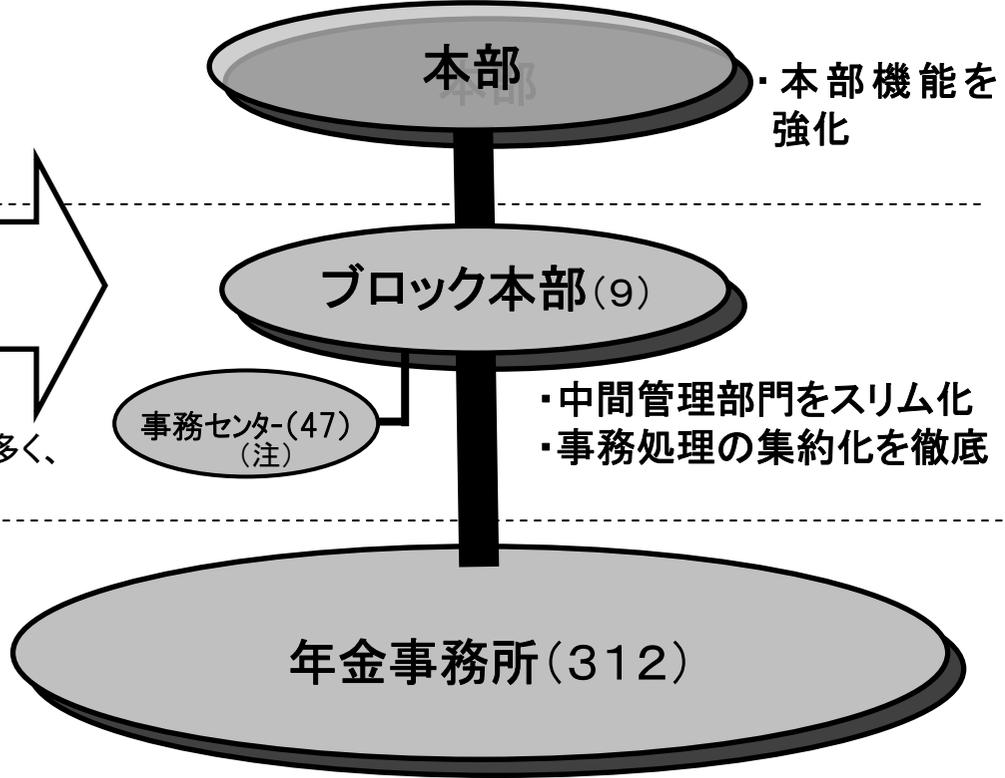
現場組織



対人・事務処理を含めたさまざまな業務を独自の工夫をしながら処理

日本年金機構

【内部統制のとれた組織】



・事業所調査、強制徴収、年金相談などの対人業務に集中

(注) 事務センターは刷新システム稼働後にブロック単位に広域集約予定

3. 組織ガバナンスの骨格

- 内部統制の仕組みの構築などのため、本部の管理部門や企画部門を強化
- 三層構造問題の解決、本部によるガバナンスの強化を図るワンステップとして、適切な管理スパン毎にできる限りスリムな必要最小限の体制のブロック本部を設置

➢ 理事会、監事を中心としたガバナンス体制の構築

➢ 理事長に直結した内部監査部門を設け、内部統制が有効に機能しているかを検証

➢ 本部に責任と役割を分担させた各部門を設置し、副理事長及び常勤理事が直接担当

➢ 常勤理事に主要ブロック本部を担当させることにより、現場の状況及び情報等を把握し、役員として理事会を通して業務運営に反映

➢ 非常勤理事の設置により、民間企業の経営管理等の識見や国民の意見を機構の業務運営に反映

➢ 本部は現場の声を吸収した上で、現場に対する的確な指示

➢ ブロック本部は、本部の指示を年金事務所徹底させるとともに、事務所業務を後方支援

